

建築設計・積算 チェックリスト



平成29年11月

岡山市財政局監理検査課

建築実施設計時チェックリスト要領

本チェックリストについては、発注者、受注者、または施設管理者(あるいは主管課)など、設計における打ち合わせでポイントとなることをメモし、その打ち合わせにおいて設計で盛り込むべき点や法令など遵守すべき内容、さらに積算の計上漏れや適正な積算など、設計から積算にいたる作業のチェックをするためのリストとなっています。

このチェックは実施設計中に行い、完了後にその確認を再点検し課内で決裁を受け、ミスの防止と情報共有を図り、職員の技術力向上や業務の効率化等を目的として作成しています。

なお、工事施工業者が決定した場合においても、法令等に基づく提出書類の時期や設計意図の確認など工事の共同管理を行う上において有効と考えられますので、活用をお願いします。

このチェックリストについては、各委託設計時に受注者へ渡してチェックを行うよう指導してください。

また、幅広く活用してもらうことを期待していますが、**議案物件(予定価格3億円以上)となる場合は、設計審査時に監理検査課へ提出してください。**

1) 成果品の品質の向上

社会資本整備を推進する上で、建築設計コンサルタント業務の成果は、最も重要な要素であり、その良否の完成に重大な影響を与えることになる。

このため、受注者が本チェックリストによりチェックし、発注者側の要望事項が守られているか、各種設計、積算基準に合致しているかなど、成果品の品質向上とミスを無くし正確性を確保する。

2) 担当技術者の資質の向上

業務量の増加、業務内容の複雑化、多様化が進む一方で、担当技術者の不足、相対的な資質の低下が懸念されており、本チェックリストを活用することを通して、技術者の資質の向上を図る。

3) 基本事項の統一による効率化

実施設計においては、本チェックリストの各事項の確認を受注者に求め、市と情報の共有化を図ることにより、設計の効率化を図る。

4) 工程管理

受注者が設計の過程(現地調査・関係法令チェック・図面作成・設計積算及び最終段階)で、工程に沿って的確に業務を実行しているかを確認し進行管理を把握する。

2. 内容の構成

本チェックリストは、以下に示す内容で構成する。

- ① 実施設計フローチャート
- ② 建築工事設計チェックリスト
- ③ 建築工事積算チェックリスト

1) 実施設計フローチャート

実施設計委託業務の契約から完了までの流れを、整理したもので受注者が実施する設計チェックの主要な区切りと発注者・受注者双方の関連を明示したものである。

2) チェック項目一覧表 チェックを行う者は受注者は管理技術者、市担当者は監督員を原則とする。

実施設計フローチャートに従って、設計の主要な区切り毎に受注者が実施すべき基本的な項目及び市担当者が確認したことを一覧表に整理したもの。チェック項目は受注者と市が協議して該当する項目を定める。

受注者	①	業務内容から判断して該当対象項目を抽出し「該当項目」欄にチェック□✓を付ける。必要に応じ市担当者と協議の上、適宜加除修正を行い、当該工事に合ったチェックリストとする。
	②	チェックの視点や内容を出来るだけ具体的に建築工事設計チェックリストの「調査内容」欄及び建築工事積算チェックリストの「チェック内容」欄に記入する。
	③	建築工事設計チェックリストの調査内容及び建築工事積算チェックリストのチェック内容に沿って、対応する結果を「調査結果」、「チェック結果」欄に記入する。そして受注者は結果内容について相違ないことを確認の上、「受注者」欄にチェック□✓を付け、市担当者へ提出する。
市	④	設計・積算内容を市担当者がチェックし、確認を完了した項目については「市」欄にチェック□✓を付ける。

建築工事設計チェックリスト:調査項目については適宜加除修正を行って当該工事内容に合わせて使ってください。

【受注者】業務内容から判断して該当項目に○を付け、調査項目欄を確認後、調査内容、調査結果を記入及び「受注者」欄にチェック□✓を付ける。

【市】設計内容のチェックを完了した項目について「市」欄にチェック□✓を付ける。

1. 事前調査事項

記入例

該当項目	調査項目	調査内容	調査結果	チェック	
		(調査の視点、内容を具体的に記入)	(調査結果、経過、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	敷地境界線及び工事範囲は確認はしたか	○年○月○日現地にて確認 一部不明箇所あり	境界杭あり 一部復元必要(主管課へ依頼済)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	近隣状況の確認はしたか	○年○月○日現地にて確認 木造家屋が西側に4件 機械製作場1件	隣接地家屋調査実施中 4件 教育委員会にて発注 機械製作場隣接(振動注意)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	現場の道路の交通規制はないか	○年○月○日現地にて確認 西側進入口に面する前面道路規制有	時間規制・一方通行解除必要 公安委員会協議予定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	舗道の切り下げの必要はないか	○年○月○日 国道工事事務所協議	契約後 工事受注者が行う。○年○月頃契約予定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	既存ブロック塀の改修等は必要か	○段積 控壁あり 外構時に改修	本工事については仮囲い兼用とする。外構時○年○月頃RC塀にてやり替え	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	道路等地下埋設物及び高圧線等はないか	○年○月○日 歩道にCABあり、管理者と協議済	工事着手までに協議書を提出すること	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	水道メーターの権利はあるか又は変更はないか	メーターの権利あり	既設を活用するため、加入金の支払は生じない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ベンチマークの位置は除却や移設する恐れのない固定場所に設定しているか	既設○棟 屋外廊下面に設定	地質調査時に設定済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	引込管等、道路横断はないか	排水管について道路横断あり	関係者と協議を行う予定。時期は外構施工時に詳細を協議する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	高圧受電の引込について	架空引込により行う	引込柱の支線について、建築・設備調整済み	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	設備容量を確認したか	キュービクル改造工事必要	機器交換あり(直列リアクトル、進相コンデンサ(未))	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	雨水流出抑制施設の設置について	○年○月○日 下水道局と協議	敷地の一部を透水性アスファルトとし、流出抑制施設とする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	敷地まで工事関係車両が進入できるか	○年○月○日現地にて確認 西側幅員W=4.0m場所により4m未満の箇所有	10t車の通行は困難であるため、4t車にて計画を行う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	地上障害物は確認したか	○年○月○日現地にて確認 仮設プレハブ2棟 内1棟は学校側で移設	工事前進入路部分 仮設プレハブ移設(○先へ移設)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	地中障害物は確認したか	○年○月○日現地及び市提供資料にて確認	既設建物の杭あり	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	前面道路種別、幅員は確認したか	○年○月○日現地及び建築指導課、道路港湾管理課にて確認	市道(4.0m~3.5m)、建基法42条2項道路あり(建築指導課) ○年○月○日	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	現況地盤高は確認したか	○年○月○日現地測量済	道路、宅地、隣地(敷地北側高低差ありH=1.0m)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	給排水、電気、ガスの引込位置は確認したか	○年○月○日現地及び地下埋業者に確認	仮設引込位置については別途協議する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	地質調査は必要ないか	○年○月○日 調査済み	ボーリング調査 南西1箇所追加して行う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	地下水位は確認したか	市より資料提供有り	常水位面 -1.45m ○○地質調査資料○ページ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	保存樹木等はないか	主管課により指示あり 中庭及び正門廻り	工事着手時移設、外構時復旧予定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	近隣に井戸はないか	○年○月○日現地にて確認 西側正門向かい店舗	周辺 1件 店舗で井戸使用 工事中異常があれば連絡をもらう(了承済)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	海岸線からの距離について	○港より500m	塩害対策を検討する 屋根、外壁の材質を○○とする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	埋蔵文化財調査区域内か	教育委員会にて確認	掘り方時に、文化財課で確認を行う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	擁壁の安全性は確認をしたか	市より資料提供有り	開発の検査済書(写)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	開発許可は不要か	○年○月○日 開発指導課確認	開発許可不要確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	宅造規制区域内か	○年○月○日 宅造区域内であることを開発指導課へ確認	許可・届出に該当する工事は無いことを開発指導課へ確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	景観計画に基づく届出は必要か	○年○月○日 都市計画課にて対象規模であることを確認	○年○月頃 届出予定 道路面緑化について配慮要望あり	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	駐車附置に関する条例による設置義務はあるか	○年○月○日 市街地整備課へ確認(駐車場整備地区、非特定用途)	附置義務台数 2台設置予定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	中高層指導要綱の対象となるか	○年○月○日 建築指導課へ確認	日影規制、電波障害について同意書取得中	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ビル管法の適用を受けるか	○年○月○日 建築指導課へ確認	適用は受けない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	省エネ法の適用を受けるか	○年○月○日 建築指導課へ確認	○月頃提出予定 給湯設備、昇降機設備については基準対象外	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	都市計画道路の位置は確認したか	○年○月○日 都市計画課にて確認	○○線都市計画道路については、未改良のため排水計画、看板設置については配慮する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

建築工事設計チェックリスト: 調査項目については適宜加除修正を行って当該工事内容に合わせて使ってください。

1. 事前調査事項

該当項目	調査項目	調査内容	調査結果	チェック	
		(調査の視点、内容を具体的に記入)	(調査結果、経過、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	既存図及び構造計算書はあるか	既存図、構造計算書 ○年○月 ○○新築工事の設計図書がある	今回工事は、棟別となるため構造計算は別途となる。(適合判定必要)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	既設建物は確認したか	市提供資料及び現地にて確認	増築及び撤去建物が、提供資料と相違するため、面積を調整する。教育に報告済み	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	別途発注工事と工事区分したか	別途発注工事と工事区分調整済	貫通孔補強箇所については、○月までに建築へ報告予定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	グリーン購入品目を考慮したか	グリーン購入については、調達可能なものは積極的に推進する	再生骨材、シート防水及び塗装について調達する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	省エネ・新エネについて検討したか	省エネ・新エネについて導入する	LED電灯 太陽光発電(10kw) 遮熱塗装(防水) 庇・スリットによる日射調整	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	県産木材の利用について配慮しているか	耐久性、コストを考慮のうえ、利用について配慮する	フローリング、壁積層板について一部利用する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	VOC対策を検討したか	F☆☆☆☆を標準とし、室内空気濃度測定を行う	測定対象室は各階居室の○○室及び○○室とする。計16箇所	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	コスト縮減を考慮したか	直接的コスト以外に、ライフサイクルコストも計上する	行動計画番号 ○、○、○、○ 縮減率○%	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	身障者に対する配慮はされているか(くらしやすい福祉のまちづくり)	高齢者、障害者利用に極力配慮する(バリアフリー、ユニバーサルデザイン)	昇降機、スロープを設置、点字ブロックは設けない。設計支援委員会にて回答	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	耐震計画について	防災拠点となる公共建築物として扱う	岡山県建築物対策基本方針Ⅱ類 重要度係数1.1 機械装置の衝撃荷重1.5	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

2. 建築基準法・消防法等

(法令関係)

該当項目	調査項目	調査内容	調査結果	チェック	
		(調査の視点、内容を具体的に記入)	(調査結果、経過、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	計画通知の提出を要すか	提出 要す	○年○月提出予定 ○年○月までに確認予定で作業中	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	手数料について確認したか	手数料○年度○○円 ○年度○○円 主管課にて手続きする	○○年度 ○○円(計画通知、建築許可、適合判定) ○○年度 ○○円(外構計画通知)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	設備、工作物の申請について	エレベータ申請必要	○○年度 申請費用については工事費に含む(見積時メーカーに確認済み)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	用途地域は確認したか	都市計画課にて確認	準工業地域	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	防火地域等の確認はしたか	都市計画課にて確認	指定なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	その他の地区指定等の確認はしたか	建築指導課にて確認	22条区域	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	敷地のうち道路とみなされる部分(セットバック)	北側道路セットバック	道路斜線制限緩和適用 外構フェンスセットバック必要	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	敷地等と道路の関係	南側道路との高低差 2m	道路斜線の高低差について検討済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	建ぺい率、容積率の確認はしたか	法定建ぺい率60% 容積率200%	計画建ぺい率30% 容積率50%	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	建築物の各部分の高さ(道路斜線)	勾配1.5	影響なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	建築物の各部分の高さ(隣地斜線)	勾配2.5	影響なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	建築物の各部分の高さ(北側斜線)	なし	影響なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	天空率により高さ制限を検討したか	適合建物天空率 ≤ 計画建物天空率	緩和適用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	建築基準法・消防法等のその他の関係法令の確認について	※「建築基準法、消防法チェックリスト」及び(参考)建築基準法各チェックリストを参照してください	チェックリストにて工程の共同管理を行う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	現行法令に適合しているか	今回、施工建物の影響で、既存建物に特定防火設備が必要となる。	本工事において改修予定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	新耐震基準に適合しているか	○○棟 不適合 Is=0.6 △△棟 不適合 Is=0.5	本工事において耐震補強予定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	各種法令による届出、許認可等の手続きについて確認しているか	下水道条例に基づく届け出 ○年○月頃届出予定	チェックリストにて工程の共同管理を行う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

建築工事設計チェックリスト: 調査項目については適宜加除修正を行って当該工事内容に合わせて使ってください。

3. 工事関連調査事項

(配置・仮設計画等事項)

該当項目	調査項目	調査内容 (調査の視点、内容を具体的に記入)	調査結果 (調査結果、経過、記載箇所等を記入する)	チェック	
				受注者	市
	工用地内の仮囲い位置及び種類は協議したか	学校と協議済	道路面は成形鋼板 他はガードフェンス 一部盛替えあり 入口はシートゲート(6m)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	水路の架橋は必要ないか	現地にて確認(水路幅2.0m、占用許可〇年〇月〇日)	仮設鉄板敷き必要 厚22用水橋全面とし溶接により留め付け、また用水端部から300出す	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	工事用車輛退出入において 安全対策・公害対策については配慮しているか	交通誘導員及び仮設鉄板敷き・ハイフレッシャーを検討する	交通誘導員は入口に常駐8ヶ月 道路部分、敷地部分に仮設鉄板敷き(約60㎡) 退出時にはハイフレッシャーにて泥を落として退出する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	揚重計画について検討したか	作業効率の観点から、移動式トラッククレーンで計画する	躯体用25t 仕上げ用16t	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	室内空気中化学物質濃度測定の対象室について	仕様の異なる居室で、各階毎に行う	1階2室 2階2室 3階2室 4階2室 計6室	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	六価クロム溶出試験の実施はあるか	セメント系地盤改良及び再生砂を使用するため、試験を実施する	1000m ³ ～5000m ³ の改良土量のため3検体実施する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	重金属溶出試験の実施はあるか	杭残土が発生するため試験を実施する	試験後は固化処理の上、ダンプ運搬(現場処理)とする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	超音波探傷試験の実施はあるか(第三者機関)	突合せ溶接部において実施する	検査水準・AOQL(第6水準、4.0%)とする。なお、耐震補強にかかる部分は全数とする。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	家具、備品、機器等の移動・復旧はあるか	一部 移動・復旧あり	教材については学校で移動、工作機械については教育委員会にて移動・復旧 その他備品については本工事にて、移動	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	監理事務所は設けるか	本工事においては設置しない	工程会議、必要な打ち合わせ、承認図チェックは現場事務所にて行う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	足場及び養生シート等について検討したか	手摺先行本足場とし、解体時、吹付時養生は隣家へ配慮する	隣接家屋面 解体時防音シート、吹付時メッシュシートにて養生を行う また、隣家へは朝顔による安全対策を講じる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	隣地の建物に対する工事による振動及び騒音等による配慮はしているか	隣地建物に対して、公害への影響に配慮して施工する	低騒音、低振動機械の指定及び境界線上に振動計、騒音計を設置、計測する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	現場事務所を建てるスペースはあるか	建てるスペースあり	但し、外構時には支障となるため、受注者にて検討が必要	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	工事敷地外に現場事務所を建てる場合や室を借上げる場合、土地や室の賃貸料をみているか	本工事において現場事務所を建てる場所がない	主幹課にて地主と協議し、〇〇地先へ借地予定〇㎡、〇年〇月から〇年〇月まで	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	工事関係車両の駐車スペースはあるか	工事範囲内に駐車スペースあり	繁忙期の連絡車輛については、学校一般駐車場を一部借用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	工事用水及び電気は使用できるか	使用できる(有償)但し、動力については別途引込こと	子メーター設置の上、使用可能	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	杭工法、山留工法について工法検討報告書はあるか	杭工法あり 山留工法については不要	3社以上認定工法を選定 経済比較の上決定する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	杭打機及びクレーンの敷地内での作業は可能か	作業は可能 リーダーの長さに注意。進入路について検討要す	進入路一部変更、地元協議済。地盤改良を必要とする 改良圧H=0.9m 添加量80kg/m ³	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	道路占用、使用許可は必要ないか(足場設置可能か)	外構計画時 道路占用・使用許可必要	国道工事事務所、所轄警察署と協議済み	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	残土等の仮置場はあるか	200㎡程度の仮置場あり 工事範囲から10mの学校場所	基礎工事において、搬出する必要あり 2回に分けて搬出 残土処分場への受入了解確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	工用地の原状回復程度を協議したか	仮設進入道路について、地権者と協議済	田圃土について補充をする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

4. 解体撤去

該当項目	調査項目	調査内容 (調査の視点、内容を具体的に記入)	調査結果 (調査結果、経過、記載箇所等を記入する)	チェック	
				受注者	市
	吹き付けアスベストの除去は必要ないか	吹き付け石綿の除去あり(現在封じ込め処理) レベル2	特別管理産業廃棄物 廃石綿として処分	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	アスベスト含有成形板の撤去はないか	屋根スレート、天井けいカル板 レベル3	安定型処分可	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	リサイクル法の届出は必要ないか	建設リサイクル法対象工事 なお、家電リサイクルについては主管課にて処理	〇月頃 家電リサイクル品撤去予定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	PCB、フロン、ダイオキシン等はないか	PCBについては、不明	工事受注者にて調査実施、移動は市において行う予定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	解体に伴うスクラップはないか	構造部材鉄骨及び基礎コンクリート鉄筋あり	H1、H2、H3、H4規格	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

建築工事設計チェックリスト:調査項目については適宜加除修正を行って当該工事内容に合わせて使ってください。

5. 設計図一般事項

◆ 設計図書について

該当項目	調査項目	調査内容	調査結果	チェック	
		(調査の視点、内容を具体的に記入)	(調査結果、経過、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	設計図面は岡山市建築設計業務委託要領により必要図面が描かれているか	必要図面について作成している 部分詳細作成中	必要図面については作成済 部分詳細図〇月〇日頃提出予定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	詳細図等は、設計意図が分かるように、記載されているか	屋根納まりについては、部分詳細図を作成する方向で検討	〇年〇月〇日 部分詳細図作成済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	特記仕様書について、必要事項について特記しているか	特記している 鉄骨 コンクリートについては市の指示事項あり	〇月〇日指示受 特記事項完記	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	現場説明書について、必要事項について記載、不要箇所については抹消しているか	添削済 再資源化施設については市からの指示待ち	〇月〇日指示あり 現場説明書添削完了	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	図面枚数、番号、タイトル、縮尺について相違はないか	〇年〇月〇日頃最終図提出後確認する	〇年〇月〇日確認 相違なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	図面記入事項について、市場品の採用あるいは同等品として3社以上指定が行われているか	基本採用、指定しているが、一部金属工事については2社となる	3社取れない理由書を作成する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	設計図は最新の技術基準類に拠っているか	最新のものに拠る	最新のものに拠る	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	数量積算ができる内容になっているか	一式項目の内容については仕様を具体的に記載する	エレベータ 貫通口補強箇所については設計図に具体的に記載する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	設計図書相互において、表記ミスや食い違いはないか	〇年〇月〇日頃最終図提出予定	〇年〇月〇日確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	特殊な工法や材料を採用する場合、比較検討書を作成しているか	ボイドスラブについて比較検討書を作成する	〇年〇月〇日 作成済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

6. プランニング

(平面計画)

該当項目	調査項目	調査内容	調査結果	チェック	
		(調査の視点、内容を具体的に記入)	(調査結果、経過、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	動線の方向と扉の開き勝手は適切か	1階出入り口、各階階段室に通ずる出入り口は避難方向	〇年〇月〇日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	便所などプライバシーの必要なアイストップは適切な配置になっているか	アイストップについてはLGS下地ケイカル板としw=350とする	〇年〇月〇日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	掃除具入れ、家具(収納スペース)、家具の施錠は確認しているか	〇年〇月〇日 学校打合せ済	〇年〇月〇日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	照明器具やコンセントの位置や数は建具、家具等の開き勝手、出入りに考慮しているか	調理実習室コンセントについては、カウンター上部アース付 5箇所必要	〇年〇月〇日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	救助袋、消化器ボックスの位置は適当か、又通行に支障はないか	3階〇〇室救助袋については、アンカー設置出来ないため垂降式とする	〇年〇月〇日 確認済 廊下の2箇所消火器ボックス不要	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	採光、通風、換気、排煙を考慮したか	各法規チェックを行う	〇年〇月〇日 確認済 実習室第1種換気 各室換気量、採光、排煙計算済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	耐震要素はバランスよく配慮されているか	耐震診断結果に基づき配置する	〇年〇月〇日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	吹抜け等は落下防止、照明器具の玉替えについて考慮したか	ホールの吹き抜け部についての照明はオートリフターとする	〇年〇月〇日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	サイン計画はビクトデザインを含めて体系的に計画したか	総合ゾーン 個別とし 便所はビクトサイン また総合板には校章を入れる	〇年〇月〇日 確認済 一部〇〇ゾーンを分割してサインを計画する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	避難動線は家具等の配置を考慮し適切に計画しているか	ホール部分に想定家具を配置し、通路部分を確保する	〇年〇月〇日 確認済 配置予定家具のレイアウトを考慮する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	水廻りや廊下・ホールなど、床の仕上げや見切りは適切に計画しているか	玄関ホールと廊下を繋ぐスロープ部については、長尺ノンスリップとする	〇年〇月〇日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	各室の広さ及び形は適切か	〇〇室については、可動間仕切りとし1室を2室として利用出来るようにすること	〇年〇月〇日 確認済 1階倉庫→更衣室に変更要望あり(訂正済)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	開口部の位置は隣地プライバシーを配慮したか	隣地までの距離は5m離れているため特に考慮は不要	〇年〇月〇日 確認済 外構で目隠しフェンスを考慮する(主管課より地元要望対応)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	機械室等の扉の大きさは、設備機器の入る大きさは、又搬入経路は適切か	機械室前面5m離隔距離必要 扉開口幅4m必要	〇年〇月〇日 確認済 設備詳細設計にて幅は3.5m以上であれば良いことを確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	機械室などの音の出る部屋は、上下、左右の防音対策並びに防振を配慮したか	体育館下部居室 床遮音性能D-50 壁遮音性能L-50 天井吊金具は防振タイプ	〇年〇月〇日 確認済 〇〇製品同等とする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	D.S、P.S便所等の上下階との位置関係は良いか、又大きさは適当か	〇通りのEPSについては1m×2mの大きさが必要(電気より要望あり)	〇年〇月〇日 確認済 点検口1m×1.5m(電気より最終確認結果)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	便所の洋風・和風便器の割合とブース扉の開き勝手、大きさは適切か	洋風便器の割合は過半以上 ブースは外開きを原則とする	〇年〇月〇日 確認済 和風を1つ残りはすべて洋風とする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	設備機器は意匠上、位置、形状、メンテナンススペースを協議したか	屋上に設置する方向で計画する 受水層は駐車場1階(6面点検注意)	〇年〇月〇日 確認済 受水槽はフェンスからの離隔距離を470とする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	電気室など、津波、洪水の恐れがある場合において、その位置を検討したか	屋上に設置する方向で計画する(洪水・津波ハザードマップ確認済)	〇年〇月〇日 確認済 電気室は4階	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	下足・上履きの範囲、防塵塗装は、床仕上げを考慮した計画となっているか	〇年〇月〇日 主管課打合せ	〇年〇月〇日 確認済 駐車場、開放廊下〇〇同等とする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

建築工事設計チェックリスト:調査項目については適宜加除修正を行って当該工事内容に合わせて使ってください。

6. プランニング

(平面計画)

該当項目	調査項目	調査内容 (調査の視点、内容を具体的に記入)	調査結果 (調査結果、経過、記載箇所等を記入する)	チェック	
				受注者	市
	防火区画、防火上主要な間仕切壁及び防火扉は確認したか	面積区画 壁穴区画 防火上主要な間仕切り壁 令8区画あり	○年○月○日 建築・設備各事務所確認済 面積区画と壁穴区画の特定防火設備は兼用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	非常用出入口は確認したか	北面～東面～南面の一部	○年○月○日 確認済 1m内接円 手摺については、取り外し式	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	排煙区画は確認したか	既設については、屋外開放廊下EXP.Jとし確認を要しない	○年○月○日 確認済 廊下排煙区画、垂れ壁Hは600必要となる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	延焼のおそれのある部分は確認したか	既設についても、延焼恐れを確認すること	○年○月○日 確認済 既設○○棟北西面に延焼が新たに掛かるため防火設備に改修	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	水勾配は適切か	シート防水 勾配は1/100以上とする 屋根勾配2.5/10以下とする	○年○月○日 確認済 一部勾配が取れていないため、モルタルにて勾配調整を行う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	排水溝、配管ピット、床下点検口は適切か	○一〇通り間 配管ピットを設ける。 ○室 ○室に床下点検口を設ける	○年○月○日 確認済 便所にも1箇所床下点検口追加	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	手すり、高さ、ジョイント、固定方法は適切か	手摺足掛りH=1.1m 手摺ジョイントについては3mピッチに設ける	○年○月○日 確認済 ジョイントはアルミ製ジョイントカバーとする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ドレイン及び樋は適切に配置したか	樋は外樋とすること	○年○月○日 確認済 軒樋2か所にオーバーフローを設ける	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	タラップ及び避難口(ハッチ)確認したか	避難ハッチを設ける	○年○月○日 確認済 ○〇製品同等とする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	カーテン等備品類について、工事発注とするものについては確認しているか	○年○月○日 学校打合せ済	○年○月○日 確認済 PTA室については、工事から外す	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	壁見切り、扉位置、幅員、杵摺は適切に表記されているか	下がり壁見切りはアルミ 床見切りはSUS	○年○月○日 確認済 特別教室の床見切りはSUS目地棒とする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	床、壁の仕上げ、断熱材の範囲等は適切か	現場発泡吹付けウレタン 30倍タイプ 500mm	○年○月○日 確認済 厚さ屋根40mm 壁25mm 床35mm	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	カーテンボックス、冷暖房スリーブの位置の表記	○年○月○日 主管課打合せ 事務室についてはスリーブのみとする	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	設備機器の取り付け位置は表記されているか	4方向天井カセット形 設備事務所と打合せ済	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	床は滑りにくい仕上げにしているか	水回りはノンスリップ 但し、湯沸し室は除く(学校打合せ)	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	段差は適切か(バリアフリー)	廊下一部スロープとする。勾配1/50	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	床の勾配と建具のクリアランスは適切か(玄関ドア等)	杵摺 高さ15mm以内とする(可能な限りフラットに)	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(立面計画)

該当項目	調査項目	調査内容 (調査の視点、内容を具体的に記入)	調査結果 (調査結果、経過、記載箇所等を記入する)	チェック	
				受注者	市
	高架水槽等は確認したか(揚程)	高さ20m+配管抵抗3m	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	避雷針の確認をしたか	空調機、受変電設備を含む高さ H22m	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	屋上工作物は確認したか	工作物申請が必要な屋上工作物はなし	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	地盤面の表示は適切か(設計GL 現況GL)	日影規制がかかるため、平均地盤面を算出すること	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	仕上げの区分表示は適切か	符号と合致している	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	樋・吸排気口、スリーブの位置は適切か	梁貫通位置、ALC開口基準と照合	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	防虫、防鳥網、網戸の必要箇所は確認したか	便所、調理室は防虫網 吸排気フード防鳥網	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	階段室最上部倉庫について階数の算入について確認したか(非常用出入口)	中3階が階数に参入される。75×120 代用出入口	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	平面図、建具表の食い違いはないか	階段室2階と中3階の建具図を図面上に明示する	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	風道ダンパー等の防火設備は適切か	X-8通りは令8区画となるため、1.8mの範囲は風道が設けられない その他FD付	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

建築工事設計チェックリスト:調査項目については適宜加除修正を行って当該工事内容に合わせて使ってください。

(立面計画)

該当項目	調査項目	調査内容	調査結果	チェック	
		(調査の視点、内容を具体的に記入)	(調査結果、経過、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	防火区画(スパンドレル)については確認したか	カーテンウォール部については、水平区画、堅穴区画必要	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	出入口開口部等の庇は配慮したか	カーテンウォール部については、サッシ一体型の庇とする(庇出=350)	○年○月○日 確認済 1階出入口 庇出=1,000を標準とする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	仕上げ区分(外壁・屋根等)が仕上げ表と相違しないか	玄関ホール踏込部内壁は外壁と同仕上げとする	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	屋外階段開放率は確認したか	開放率65%	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	手すり、面格子の平面図との整合性は確認したか	手摺、面格子@100以内	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	丸環、タラップは確認したか	丸環 屋上3か所 @10mとする タラップSUSとしFL+1500	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(断面計画)

該当項目	調査項目	調査内容	調査結果	チェック	
		(調査の視点、内容を具体的に記入)	(調査結果、経過、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	建物形状(躯体、天井、二重床等)は適切か	階高3.5m 天井ふところ0.5mとし梁貫通しないこと 職員室、事務室はOA床	○年○月○日 確認済 職員室は梁貫通させないため天井ふところを0.6mとする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	採光、排煙上 有効な高さを確保しているか	採光1/5、排煙1/50以上 廊下の排煙垂れ壁はh650とする	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	EVピット、排水ピット等は適切か	打継位置確認 ピット内防水は塗膜防水とする	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	EV機械室の梁下寸法は適切か	機械室の梁下高さ 定格速度60mのため2.0m確保	○年○月○日 確認済 梁下高さ2.2m	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	地盤面の表示は確認したか	B.Mより現況G.L+0.1m 計画F.L+0.7m 日影平均G.L+0.3m	○年○月○日 確認済 近くに道路基準点があるため、BMをそちらへ移す	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	軒出寸法は、雨、日差し対策を考慮した寸法となっているか	出入り口上部は0.7m以上 日よけは面格子とする。スリット間隔は@300	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	軒高(水下、水上)、最高部高さ、手摺りの高さは確認したか	水下-水上300勾配1/80 最高部高さ12m(建築審査会案件) 手摺足掛からH1100	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	床高、階高、天井高、勾配は確認したか	床高G.L+450(防湿フィルム) 階高3.7m 天井高3.0m 廊下スロープは1/20とする	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	開口部位置及び寸法は確認したか	2階以上中連窓の高さはF.L+850 代用進入口は750×1200とする	○年○月○日 確認済 ○○室の代用進入口は手摺取り外し式として確保	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	EXP.Jの位置、材質、耐火仕様、納まりは確認したか	渡廊下はSUSそれ以外はアルミ 1時間耐火 耐震スリットは完全2時間耐火	○年○月○日 確認済 耐震スリット水勾配も確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	躯体各部寸法は確認したか	梁、柱、床寸法確認 X1柱 B1梁 増し打ち30mm OA床スラブ天150下がり	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	内部(床、幅木、壁、天井等)・外部仕上げは確認したか	床校長室ナラフローリング それ以外塩ビシート 外部アクリル系シン	○年○月○日 確認済 応接室タイルカーベット 外部ボーダー、バルコニー吹付タイル	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	二重床となる場所の、端部納まりは確認したか	端部は防振パッキン、床は見切りを設ける コンセント位置は机を配置してレイアウト	○年○月○日 確認済 床パネル間隙間は15mmとする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	床の段差、スロープの勾配について確認したか	玄関ホール⇄床段差は150 外部スロープ1/12踊り場1500	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	天井ふところの補強、端部の納まりは確認したか	下がり天井ふところ補強 音楽室ふところ補強 へりあき寸法150とする	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	シーリングの位置を確認したか	シーリング照明φ900 高さ150 天袋開閉扉450までとする	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	天井ふところ内にダクト、照明器具等が収まるか確認したか	職員室天井ふところ B1梁下有効150 ダクトφ125	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	防火区画、防火上主要な間仕切壁の天井裏への対策は確認したか	防火区画図に天井裏断面記載 防火上主要な間仕切壁は居室各室及び廊下	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	可動間仕切り壁等、下地補強については確認したか	可動間仕切り壁図に下地補強図記載	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	小屋裏換気については考慮しているか	小屋裏換気パイプφ50 @7500	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	断熱材の種類及び範囲は確認したか	外壁発泡ウレタン梁部は250mmまで吹付 天井グラスウール25K厚100	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	手摺り取り付け高さは良いか確認したか	中連窓 手摺H1100 但し音楽室は取り外し式	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ピットの深さ、人通路、床下点検口、タラップは配管施工上、適正に確保されているか	ピット深さH1500 人通路はピット部すべてに設ける 床下点検口・タラップは便所に設置	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ピット等の打ち継ぎ部には、止水板が入っているか	止水板については○○同等以上とする	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

建築工事設計チェックリスト:調査項目については適宜加除修正を行って当該工事内容に合わせて使ってください。

(階段詳細)

該当項目	調査項目	調査内容	調査結果	チェック	
		(調査の視点、内容を具体的に記入)	(調査結果、経過、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	蹴上げ、踏面、階段及び踊り場・廊下の有効幅員等は適正に確保しているか	メインの階段は、出来るだけゆつたりと計画する	蹴上○cm踏面○cm有効幅員○mとする 廊下 有効幅○mとする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	床、壁、天井、ササラ、ノンスリップ等の仕上げは確認したか	屋外階段は垂鉛どぶ付け 水抜き2箇所/踏み板	踏み板はモルタル仕上げとし両サイドに排水溝を設ける	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	手摺り高は適正か確認したか	階段部800 踊り場部1100以上	H=1.15 足掛りより計測	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	手摺り子の間隔は有効寸法を確認しているか	有効@100以下とする	有効@100 2階、3階は@98.5	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	手摺り間に隙間がある場合は、落下防止を考慮しているか	校舎棟⇄渡り廊下 隙間130	端部については転落防止柵を追加する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	階段に代わる傾斜路は、勾配1/8以下で滑りにくい仕上げとしているか	校舎から給食室の傾斜路は可能な限り緩やかにし、防滑とする	勾配1/12 刷毛引き仕上げ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	身障者用スロープの勾配は、確認したか	玄関部にスロープを設置する 2段手摺	同上 踊り場寸法 1.5m×1.5m 2段手摺とする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(展開)

該当項目	調査項目	調査内容	調査結果	チェック	
		(調査の視点、内容を具体的に記入)	(調査結果、経過、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	開口部形状、梁、下がり天井、幅木、スリーブ等の表記	非常用進入口 排煙有効高さ 下がり天井高さ スリーブ位置をブレース配置に注意	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	室名、展開図記号、設備取り付け位置の表記	各室展開図作成 普通教室、倉庫1、3については展開図を共通とする	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	階高、高低差、天井高さ寸法の表記	各室展開図作成 普通教室、倉庫1、3については展開図を共通とする	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	仕上表、通り符号の表記	各室展開図作成 普通教室、倉庫1、3については展開図を共通とする	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	その他寸法(腰、窓、黒板等)の表記	各室展開図作成 普通教室、倉庫1、3については展開図を共通とする	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	仕上げ見切位置は適切か	各室展開図作成 普通教室、倉庫1、3については展開図を共通とする	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	窓の開閉の表記	各室展開図作成 普通教室、倉庫1、3については展開図を共通とする	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(天井・屋根伏)

該当項目	調査項目	調査内容	調査結果	チェック	
		(調査の視点、内容を具体的に記入)	(調査結果、経過、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	壁、梁位置の表記	LGS下地のPSについては線種を変えること	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	天井点検口、天井換気口の表記	設備より○室への増加要望有	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	空調吹き出し口の表記	梁、配管位置を確認すること	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	各天井仕上材料、通り心、壁心寸法の表記	玄関、校長室はロックウールとする 他はGBR	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	カーテンボックス、キャットウォーク等の表記	カーテンボックス設置は特別教室、校長・応接室 余幅を建具+150	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	仕上類の割付を検討しているか	タイル、天井材の寸法を考慮する	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	天井見切りは適切か	○室は木製、その他プラスチック製	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	屋上へ設置する機器類の位置は騒音、環境、意匠面に配慮しているか	屋上辺縁部を避け、民家側を避ける。また架台には防振ゴムを設置する	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

建築工事設計チェックリスト:調査項目については適宜加除修正を行って当該工事内容に合わせて使ってください。

(建具)

該当項目	調査項目	調査内容	調査結果	チェック	
		(調査の視点、内容を具体的に記入)	(調査結果、経過、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	建具記号、扉、枠形状、沓摺、金物の表記はされているか	1F外部出入口はサムターン付とする。中庭に面する箇所はシリンダー錠とする	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ガラスの種類は表記はされているか	運動場側は強化フロートA5.0 放送室複層ガラス 掃出し窓は強化+飛散防止	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ガラリ、網戸の表記はされているか	便所、調理室網戸付 火気使用室はガラリを設ける	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	建具寸法、枠寸法	カバー工法となる箇所にて代用出入口は大きさをメーカーに確認する	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	建具の材質及び仕上げ	出入口はSUS その他外部はAL	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	建具の数量	引き抜き、カバー工法数量	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	建具の使用場所	放送室、音楽室は防音仕様	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	建具の機能(防火戸)	堅穴区画(シートシャッター採用) 面積区画	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	キーブラン(開き勝手、錠の種類、付属金物等)	○年○月○日 学校打合せ	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	施錠の種類はその部屋、建物にとって適当か	○年○月○日 学校打合せ ○室についてはサムターン不要	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	火気使用室等の扉にガラリがついているか	階段下湯沸し室は火気使用しない器具で設計	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	型板ガラスと透明ガラスの使い分けは適切か	○年○月○日 学校打合せ	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	強化ガラスの適用は適切か	運動場側は防球ネットを設けないため、全て強化ガラス 厚4.0mmとする	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	断熱性能を考慮する必要があるか	外部に面する建具はLOW-E 複層ガラス 高断熱型とする	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	遮音性能を考慮する必要箇所があるか	音楽室 木工金工室	T-2 3等級を標準とする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	指詰め防止ゴムを考慮する必要があるか	1階外部に面する掃き出し窓	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	防火戸の網入ガラスは適切なものになっているか	今回工事で既設にも延焼範囲が拡大する	延焼恐れ確認 OK	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	開口面積及び風圧によるガラス厚のチェックをしたか	カーテンウォール部については耐風圧によるチェックを行う	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	トイレプースの仕様は確認したか	トイレプース芯材はパーティクルボード芯とする 巾木、笠木はSUS(岡山市仕様)	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	可動間仕切りのストッパー、振れ止め、収納スペースについては確認したか	○社製 ○同等品とする	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	シャッターの安全装置は必要ないか	シャッターについては障害物検知及び急降下停止装置付とする	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(外溝)

該当項目	調査項目	調査内容	調査結果	チェック	
		(調査の視点、内容を具体的に記入)	(調査結果、経過、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	排水方向は記入しているか	管底位置確認すること	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	グレーチングの、耐荷重、細目、ボルト固定式について考慮しているか	車輛横断部のみT-20 建物周囲は細目 ボルト固定は不要	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	敷地内の舗装仕様、範囲については確認しているか	メインの通路はインターロッキング、他はアスファルト舗装(密粒)	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	側溝の水勾配の確保並びに樹等泥溜めを考慮しているか	管底位置確認すること	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	フェンスの位置、仕様については確認したか	プールサイド南面 敷地東側面については目隠しフェンスとする	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	樹木の移植、新植、配置、支柱、堆肥、排水、給水については確認したか	○年○月○日 学校打合せ(移植1本)	○年○月○日 確認済	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	門扉については確認したか	○年○月○日 学校打合せ	軽量のアルミ大型門扉 W=6.0mとする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	付帯工事は確認したか	○年○月○日 教育委員会打合せ	体育倉庫、物置各1棟計画 計画通知及び申請手数料は市で手続きを行う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

建築工事積算チェックリスト:チェック項目については適宜加除修正を行って当該工事内容に合わせて使ってください。

【受注者】項目及びチェック項目から判断して該当項目に○を付け、チェック内容、備考に記入及び「受注者」欄にチェック□✓を付ける。

【市】チェックが完了した項目について「市」欄にチェック□✓を付ける。

◆ 全般

記入例

該当項目	項目	チェック項目	チェック内容	チェック結果	チェック	
			(チェックの視点、内容を具体的に記入)	(結果、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	全般	数量計算は、「公共建築数量積算基準」に基づき行ったか	解体については、一部 公共建築数量基準なし。	標準工事歩掛要覧(経済調査会)による。	□	□
	全般	端数処理の確認をしたか	鉄骨・鉄筋については、数量が僅少であるためkg単位とした。	整数以下を四捨五入とした。	□	□
	全般	図面、特記仕様書との整合を行ったか	特記仕様書、構造特記仕様書確認	確認済み CON強度相違訂正確認済	□	□
	全般	植樹保険を計上したか	直接工費が50万円以上となる	現場管理費に計上	□	□
	全般	工事量が少ない場合の労務費について	タイル工事、左官工事について作業員数が僅少となるため半日単位とする。	労務費×0.5日単位の人工数	□	□
	全般	同一公告日や近接日となる類似工事はあるか	改修工事(補助)について本工事他5件あるため主要工種について単価調整する	外壁改修単価について、類似品査定を行い共通単価として設定	□	□
	全般	見積は3者以上から徴取しているか	原則3者以上から徴取する	○○工事については特許品であり選定理由を明示し1者とする	□	□
	全般	見積査定は適正な金額となっているか	基本的に類似品査定 ○○工事は実勢取引に基づき査定	共通資材については、市の共通査定率を定めこれに倣う	□	□
	全般	工期算定は14日を減じて算定する	新営は14日を減じる 改修部は実工期とする	新営○.○か月 改修○.○か月(工程表作成の上明示)	□	□
	全般	共通仮設費補正は適切に計上したか	監理事務所、鉄骨工事、その他(家具)について補正を行う	補正項目確認済	□	□
	全般	仮設建物のリース料の取扱い	仮設建物を賃貸借で設置する場合のリース料は、共通仮設費では計上しない	確認済み ○棟○か月リースについて計上しない	□	□
	全般	発生材処分費 残土処分費の取扱い	発生材、残土処分費は共通仮設費率算定から外す	確認済み CON、木、第2種建設発生土を外す	□	□

1. 仮設(共通)

該当項目	項目	チェック項目	チェック内容	チェック結果	チェック	
			(チェックの視点、内容を具体的に記入)	(結果、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	仮囲い等	別途外溝工事等と存置期間が重複していないか	外構工事と存置期間が重複する。	完了日が同一であるため、本体工事で積算する。	□	□
	仮囲い等	種別、高さ毎に区分したか	道路に面する部分は防犯上も検討する。	道路に面する部分は成形鋼板、敷地内部はガードフェンスとする。	□	□
	仮囲い等	既存施設の撤去復旧が必要か	進入路部に標識あり。移設復旧が必要。	公安委と○年○月○日協議。費用負担は公安委にて行う予定。	□	□
	その他	別途積み上げ項目を確認したか	共通仮設費積上げ項目 揚重機械費○t・○日 敷き鉄板○㎡・○日 洗車装置	揚重機械費○t○日→△t△日とする 地元要望で洗車装置を設ける	□	□
	その他	揚重機械費	交通誘導員スポット○人、常駐○か月(○月～○月○日)	交通誘導員○○の箇所、○人増員については公安からの指示 指定仮設とする	□	□
	その他	交通誘導員	超音波探傷試験AOQL4.0%第6水準 六価クロム改良土量1500m ³ →3検体	超音波探傷試験費○箇所 六価クロム溶出試験○検体	□	□
	その他	品質管理試験費等	道路面成形鋼板H=3、○m・○か月 ガードフェンス○m・○か月	道路面+隣地一部成形鋼板H=3 △m・△か月とする ガードフェンスは変更なし	□	□

2. 仮設(直接)

該当項目	項目	チェック項目	チェック内容	チェック結果	チェック	
			(チェックの視点、内容を具体的に記入)	(結果、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	遣り方	建築面積で算出したか	便所、倉庫を除き建築面積で算出	○○棟建築面積○○㎡	□	□
	遣り方	小規模なものについては、ヶ所数で計上したか	便所、倉庫については平遣り方、隅やり方とし箇所数で算出	平遣り方8箇所 隅やり方8箇所	□	□
	墨出し、養生、	延床面積で算出したか	躯体・仕上げ共 S造	○○棟延床○○㎡	□	□
	整理清掃後片付け	算出する建物が、「一般」、「小規模、複雑」の該当する方を確認したか	校舎棟は一般、倉庫及び屋外便所は小規模 クラブハウスは複雑	確認 校舎はピロティ補正80% クラブハウスは鉄骨造補正80%とする	□	□
	地足場	基礎の根切り深さ1.5m以上の場合、建築面積で算出したか	根切り深さ H=2.0m	確認 建築面積○○㎡	□	□
	外部足場	外部足場の種別は適切か	東・南・西面:枠組本足場900 北面:枠組本足場600	確認 一部北面を抱き足場に変更	□	□
	内部足場	足場の種別は適切か	外部枠組み足場 内部仕上げ脚立足場 階段室棚足場	脚立については 転用率を0.8とする	□	□
	内部足場	階段室足場面積は適切か(「n階建:床面積×(n-1)」)	床面積○㎡×(5-1)	確認 内部階段仕上げ足場 標準設計供用日数30日とする	□	□
	内部足場	各階シャフトの床面積を合計して算出したか	シャフト面積○㎡×5	確認 ベントハウス部が2層となるため、○㎡×6として算出する	□	□
	災害防止	養生シート張り、金網張り等を必要とするか 存置日数は足場平均存置日数	防音シート 足場存置日数 事前調査○日+下地補修○日+仕上げ○日=○日	確認 南面も追加 ○日+△日=□日	□	□
	災害防止	-10日としているか?	防音シート 足場存置日数○日-10日=○日	□日-10日=●日	□	□
	災害防止	養生防護柵を必要とするか	作業高さ10.5m	養生防護柵1段	□	□

建築工事積算チェックリスト:チェック項目については適宜加除修正を行って当該工事内容に合わせて使ってください。

3. 土 工

該当項目	項目	チェック項目	チェック内容	チェック結果	チェック	
			(チェックの視点、内容を具体的に記入)	(結果、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	整地 (鋤取り、切り土)	現地盤(敷地の平均高さ)が、設計地盤より高くなっているか確認したか	現地盤+150 B.M+230	確認 既設渡り廊下土間に仮B.Mをとる B.M+500	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	根切り	根切り深さの確認をしたか	つぼ、布堀 深さ2.0m 法幅係数0.3	地下ピット部h3.5mは自立山留とする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	根切り	余幅の計算は妥当か(ゆとり幅0.5mを標準)	余幅0.5m	確認 土間については余幅を0.1mとする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	床付け	機械掘りの場合は床付けを加算したか	つぼ堀〇㎡ 布堀〇㎡ 総堀〇㎡	確認 ピロティ部 基礎部つぼ堀〇㎡、基礎梁下を布堀〇㎡加算とする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	杭間ざらい	既製コンクリート杭(φ600未満)および鋼杭の場合は本数を計上したか	1本杭の場合は計上しない	2本杭以上 ○○本	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	埋戻し	埋戻し土は発生土、購入土の区別はしたか	A種〇㎡ B種〇㎡	確認 A種20%割増単価	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	埋戻し	敷地内に根切り土の仮置きは可能か	仮置き場所が建物周囲から20m以上離れている場合積込・運搬が必要	該当なし	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	盛土	盛土は発生土、購入土の区別はしたか	A種〇㎡ B種〇㎡	確認 A種20%割増単価	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	発生土処分	敷地内の敷き均しは可能か	運動場体育倉庫東側へ20m3敷均し可能	埋戻し、盛土、敷均し以外の残土は○○地内改良土プラントへ搬出	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	発生土処分	リサイクルプラントの確認したか	経済比較表作成 隣接市町村も検討する	経済比較の結果○○市の改良土プラントへ搬出	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	機械器具運搬費	土工機械の運搬費を計上したか	バックホウが必要なため、運搬費を計上する	建築、設備工程が重複するため、重機回送費は1往復とする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	機械器具運搬費	必要台数及び回数を算出したか	設備の工程もチェック	建築、設備工程が重複するため、重機回送費は1往復とする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	地盤改良	地盤改良範囲 改良厚 添加量を確認したか	杭打ち機転倒防止用とする 六価クロム溶出試験	杭打ち範囲〇㎡ 改良厚1.0m 添加量100kg/m3 溶出試験1検体	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	専用仮設	排水・山留めについて、施工条件を検討し、それに基づいて算出したか	地質条件から鋼矢板自立山留工法とする グリーストラップ部 排水はノッチタンクを介して側溝へ排水	隣家に近いパイプロハンマーを止め油圧圧入とする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

4. 地 業

該当項目	項目	チェック項目	チェック内容	チェック結果	チェック	
			(チェックの視点、内容を具体的に記入)	(結果、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	割石及び砂利地業	施工範囲面積と厚さの確認をしたか	施工範囲建物下、厚60 再生クラッシュランとする	確認 杭径600未満のため杭部分の砂利地業の欠除はなしとする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	床下防湿層	必要な部分に使用し見落としはないか(実面積で算定したか)	重ね幅150mm以上とする	確認 基礎への飲み込みは250mmとする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	杭地業一般	工法の選定理由は適切か	杭工法選定伺いを作成	総合的評価で○○工法を採用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	杭地業一般	支持層の確認は地質資料により行ったか	N値30以上3m確認した地盤を支持地盤とする	支持地盤はG.L-〇mの砂礫層を支持地盤とする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	杭地業一般	騒音規制法及び振動規制法を考慮した杭打ち工法を採用したか	杭工法選定伺いを作成	低騒音、低振動である○○工法を採用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	杭地業一般	杭頭処理費及び補強費を区別して計上したか	レベル打ちとする	杭頭補強は行わない、杭頭接合筋としてフレア溶接を行う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	杭地業一般	発生土又は汚泥は、工法毎に区分して算出したか	杭汚泥は改良土プラントへ搬出する	〇〇m3 ○〇地内プラントへ搬出	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	既製杭(PC杭、PHC杭、鋼製杭)	杭の種類、寸法等により区別したか	杭工法選定伺いを作成	PHCB種 400φ〇本 450φ〇本	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	PHC杭、鋼製杭	継手について標準仕様書を確認したか	継杭溶接費を計上	PHC400φ×〇箇所 450φ×〇箇所	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	場所打ち	鉄筋の所要数量の割増しは適切か(設計数量×1.03)	所要数量は設計数量×1.03	3%割増確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	コンクリート杭	コンクリートの割増しは妥当か	オールケーシング工では8%、リバースサーキュレーション工では12%	オールケーシング8%とする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		余盛りの高さを地下水に注意して加算したか	余盛高 500	主鉄筋の1/2 H550とする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

建築工事積算チェックリスト:チェック項目については適宜加除修正を行って当該工事内容に合わせて使ってください。

5. 鉄筋

該当項目	項目	チェック項目	チェック内容	チェック結果	チェック	
			(チェックの視点、内容を具体的に記入)	(結果、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	異形鉄筋	規格、径毎に区別したか	重ねSD295AD16 溶接SD345D19 D22 D25	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	異形鉄筋	フックの必要な部位を確認して算出したか	標準仕様書に従うφ13以下フックなし フック要:柱頭、片持ち梁上端筋、杭基礎基礎筋	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	異形鉄筋	所要数量を計上したか(設計数量×1.04)	数量集計表 所要数量:○φ×○t×1.04 ○φ×○t×1.04	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	異形鉄筋	階層、部位別に集計したか	数量集計表 基礎、梁、床板、柱、壁、階段、その他(庇、パラペット)	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	異形鉄筋	開口部及びコンクリート貫通箇所等の補強筋の見落としはないか	既製品を使用	ウェブレン同等○φ×○箇所 開口部補強×○箇所	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	異形鉄筋	スクラップ控除額を計上したか	鉄くず H2	(所要-設計数量)×0.7	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	異形鉄筋	スパイラルフープは設計数量としたか	スパイラルフープは設計数量	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	加工組立	設計数量で計上したか	数量集計表 現場加工については業者見積	工場加工数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	溶接金網	編目の形状、寸法及び鉄線の寸法毎に区別したか	数量集計表 6mm×100mm網目×200㎡(1m×2m)	数量計算書確認 1目重ね	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	鉄筋の継手	継手の種別(圧接、重ね継手)は適切か	重ねSD295AD16 溶接SD345D19 D22 D25	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	鉄筋の継手	圧接箇所数を径別に算出したか	数量集計表 ○φ×○箇所 ○φ×○箇所 継手箇所数φ13以下:6.0m毎 φ16以上:7.0m毎	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	鉄筋運搬費	工場加工の場合は設計数量を計上したか	数量集計表 設計数量○t×4T車運搬	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

6. コンクリート

該当項目	項目	チェック項目	チェック内容	チェック結果	チェック	
			(チェックの視点、内容を具体的に記入)	(結果、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	コンクリート	普通コンクリート、その他コンクリート等を材種、設計強度、スランプ等により区別したか	Fc18N土間SL15 Fc21基礎SL15、躯体SL18	確認 なお、同時期発注物件と合わせFc21を24に変更	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	コンクリート	躯体、基礎部、土間、S造スラブ、捨てコンクリート、防水保護コンクリート、	数量集計表 基礎、捨コン、梁、床板、柱、壁、階段、	確認 外部仕上げ、内部仕上げの防水押えCON追加	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	コンクリート	小型構造物毎に集計したか	その他(庇、パラペット、塀、門扉)	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	コンクリート	ポンプ車打設とその他の打設用途別に区別したか	工程表により打設計画を確認	ポンプ打設基礎2 躯体2 人力雑1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	コンクリート	1回のコンクリート打設量によりポンプ車のセット基本料金計上の有無を確認したか	工程表により打設計画を確認 基礎1、柱壁1、スラブ1、屋根1	1回のコンクリート打設量を220m3を標準とする 4回	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	コンクリート	SRC造の場合、鉄骨体積をコンクリート数量から差引いたか	数量集計表 鉄骨量(校舎0.059t×延床○㎡)×0.127(鉄骨量7.85tあたりCON1.00)	確認(鉄骨量:共同住宅0.053t、事務所0.085t、工場・倉庫0.073)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	コンクリート	雑部の見落としはないか	数量集計表	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		打放しコンクリート部分の増打ち及び意匠上の増打ち部分	道路側 外壁打放し面増し打ち	外壁面但しピロティ部柱は除く○m3	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		防水押さえコンクリート	○棟屋上は軽歩行及び設備機器設置のため防水押えCON打ちとする	アスファルト防水押え○m3	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		設備機器の基礎	外部1階 受水槽基礎	ライン基礎○m3	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

7. 型枠

該当項目	項目	チェック項目	チェック内容	チェック結果	チェック	
			(チェックの視点、内容を具体的に記入)	(結果、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	型枠	普通、打放し(A種・B種・C種)曲面、打込みタイル用、小型構造物の区分をしたか	数量集計表 A種○㎡ B種○㎡ C種○㎡ 普通○㎡ 門扉、塀○㎡	数量集計表により確認 ピロティ柱は円形ポイド型枠、2F床:鋼製デッキプレート	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	型枠	基礎部、地下軸部、地上軸部別に集計したか	数量集計表 基礎、梁、床板、柱、壁、階段	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	型枠	打放し面補修は、仕様毎に区分したか	数量集計表 A種○㎡ B種○㎡ C種○㎡	数量集計表により確認 A種、B種コーン処理費を加算	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	型枠	大面木、化粧目地、打継ぎ目地、誘発目地等は計上したか(通常の面木は除く)	数量集計表 面木はP面木定尺2000 目地幅20	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	型枠	斜面の勾配が3/10を超える場合は、その部分の上面型枠を計上したか	数量集計表 フーチング部一部3/10を超えるため上面型枠を計上する	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	運搬費	型枠合計数量を計上したか	数量集計表 ○㎡ なお、地中梁下型枠は埋め殺しとするため、片道運搬とする	数量集計表により確認 型枠転回回数は3回とし○㎡とする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

建築工事積算チェックリスト:チェック項目については適宜加除修正を行って当該工事内容に合わせて使ってください。

8. 鉄骨

該当項目	項目	チェック項目	チェック内容	チェック結果	チェック	
			(チェックの視点、内容を具体的に記入)	(結果、記載箇所等を記入する)	受注者	市
鋼材、ボルト等		規格、形状、寸法毎に区別したか	数量集計表 トルシア型M12、16 アンカーボルトSNR400B	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		所要数量を計上したか			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		形鋼、鋼管、平鋼	設計数量〇t×5%	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		鋼板、広幅平鋼	設計数量〇t×3%	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		ボルト類	設計数量〇t×4%	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		アンカーボルト	設計数量〇t×0%	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		デッキプレート	設計数量〇t×5%	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		スクラップ控除額を計上したか	鉄くず H2、H3、H4	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
工場加工組立	設計数量を計上したか(ボルト類の数量は含まない)	設計集計表 〇t	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
工場加工組立	加工組立費は、見積もり徴収及び参考資料による算出の2通り行ったか	数量集計表 倉庫については見積による	確認 S造金工木工室についてはコスト情報S造工場(溶接長30m/t)とする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
溶接	隅肉溶接脚長6mmに換算したか	サイズ5:0.7 サイズ6:1.0 サイズ7:1.4	数量集計表により確認 工場溶接〇m 現場溶接〇m	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
溶接	第三者機関による超音波探傷試験費を計上したか	第6水準 AOQL4.0% 〇箇所 見積により計上(共通仮設費に計上)	数量集計表により確認 一部既存改修部については全数検査〇箇所とする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
錆止め塗装	数量は塗装の範囲としたか	素地ごしらえ〇㎡ JISK5625A種〇㎡屋内・屋外共	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
鉄骨運搬費	設計数量で算出したか(HTB、アンカーボルト類は除く)	設計数量で算出 〇t	確認 最終〇t	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
現場建方	設計数量で計上したか(HTB、アンカーボルト類は除く)	設計数量で算出 〇t	確認 最終〇t	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
現場建方	建方費は、見積もり徴収及び標準単価による算出の2通り行ったか	〇〇(株)見積書及び建築コスト事務所ビル 100tを準用を比較	経済比較確認 見積書採用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
高力ボルト類	高力ボルト類の材料費(所要数量)及び締付費(設計数量)を計上したか	トルシア型M12、16所要数量:設計数量×1.04=〇t アンカーボルトSNR400B=〇t	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
軽量形鋼構造	母屋、鋼縁を対象に計上したか	母屋、鋼縁 設計数量	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
柱底均しモルタル	仕様、寸法毎に区別したか	A種 〇箇所 厚30	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
専用仮設		鉄骨足場を必要に応じた数量で算出したか			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		吊り棚足場・・・・鉄骨軸組部分の建方の延べ掛け面積	吊棚足場 延べ掛け面積〇㎡	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		吊り枠足場・・・・梁長さ	吊り枠足場 梁長さ〇m 吊かご足場〇箇所	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
耐火被覆	仕様、性能、部位毎に区別したか	柱、梁 吹付ロックウール厚25 1時間耐火	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

9. 既製コンクリート

該当項目	項目	チェック項目	チェック内容	チェック結果	チェック	
			(チェックの視点、内容を具体的に記入)	(結果、記載箇所等を記入する)	受注者	市
コンクリートブロック積		化粧積み加算(片面、両面)を区別し、計上したか	花壇部:片面化粧 リブブロック 厚120 その他塀・設備配管用:普通 厚120	数量集計表により確認 一部両面積み(花壇上面)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
コンクリートブロック積		積み上げ高によるブロック仕様(厚さ)は確認したか	H1400 厚120	数量集計表により確認 一部H2000 厚150	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
コンクリートブロック積		鉄筋により補強された帳壁と、設備配管用ブロック積みを区分したか	設備配管用厚120 〇㎡	数量集計表により確認 CBからLGS下地に変更する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
煉瓦積み		防水押さえ用、内部仕上げ用に区別したか	煉瓦積み計画なし	計画なし確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
煉瓦積み		半枚積み、一枚積みを区別したか	煉瓦積み計画なし	計画なし確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ALCパネル、押出し		部位、仕様、工法毎に区別したか	ECP フラットパネル コーナーデザインパネル 縦張り工法	見積書により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
成形セメント板		取り付け工法は検討したか	Zクリップ工法	設計図により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		鉄骨工事と既製コンクリート工事の区分と範囲を明確にしたいか	下地鋼材(アングル、ブラケット、自重受金物、開口補強材)はECPとする	見積書により確認 1/AW~5/AWの開口補強材については鉄骨工事とする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

建築工事積算チェックリスト:チェック項目については適宜加除修正を行って当該工事内容に合わせて使ってください。

10. 防水

該当項目	項目	チェック項目	チェック内容	チェック結果	チェック	
			(チェックの視点、内容を具体的に記入)	(結果、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	共通事項	仕様(歩行、非歩行、保護コンクリートの有無)について検討したか	屋上防水 シート防水断熱脱気工法 軽歩行用 S-M2	数量集計表により確認 ○○メーカー ○○同等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	共通事項	材種別に外部・内部の区別、平場、立上がり、立下りに区分したか	外部のみ 平場、立上り	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	共通事項	下地は打放しか、コンクリートこて仕上げか、均しモルタル塗を確認したか	モルタル勾配調整	数量集計表により確認 1/50以上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	共通事項	下記のものを確認したか				
		入隅部のコーナーモルタル	シート防水:入隅 直角 アスファルト防水:入隅・出隅 斜め45度	数量集計表により確認 アスファルト防水:コーナーキヤント(既製品)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		防水層押さえ金物	アルミアングル	数量集計表により確認 L-10×40×2000×厚2.0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		防水層の保護	シート防水:保護なし アスファルト防水:保護コンクリート(軽量コンクリート)	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		絶縁工法における脱気筒	シート防水:SUS脱気筒 H200	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	シーリング	種別、形状毎に区分したか	外壁 建具廻り 笠木	数量集計表により確認 MS-2 10×10	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	シーリング	ワーキングジョイント、ノンワーキングジョイント別に区分したか	サイディング、ECP:ワーキングジョイント 磁器タイル:ノンワーキングジョイント	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	シーリング	下記の場合は計上したか				
		異種部材間の取り合い(建具と外壁材、パネルと外壁材)	建具・ECP:MS2	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		壁伸縮調整目地	コンクリート打継、伸縮調整:PU-2	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	保護層の伸縮目地	目地の位置が明示されているか 明示されていない場合は、標準仕様書によったか	目地位置は2500×2500とし立上りからは400はなす	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	保護層の伸縮目地	種別、形状毎に区分したか	アスファルト防水伸縮調整目地 エキスバンタイ PP(ポリプロピレン)	数量集計表により確認 20×100 タイセイTE型同等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

11. 石

該当項目	項目	チェック項目	チェック内容	チェック結果	チェック	
			(チェックの視点、内容を具体的に記入)	(結果、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	共通事項	材種、形状、寸法、仕上げの種別に区別したか	玄関ホール床 御影石 水磨き 600×600×25	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

12. タイル

該当項目	項目	チェック項目	チェック内容	チェック結果	チェック	
			(チェックの視点、内容を具体的に記入)	(結果、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	共通事項	外部、内部に区分したか	外壁:磁器質2丁掛 内部玄関ホール床・壁:磁器質150角	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	共通事項	材種、形状、寸法、工法別に区別したか	内装、外装、床別 2丁掛 150角 施袖 無袖 改良圧着貼り 接着剤貼り	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	共通事項	役物類を特記に基づき区分したか その場合、一般タイルの面積から、役物の面積を控除したか	数量集計表 出隅、入隅、幅木、片面取、段鼻タイル	数量集計表により確認 トイレ幅木はタイルから長尺塩ビ巻き上げとする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	壁タイル張り (小口タイル以上)	密着張り、改良積上げ張り、接着剤張り(タイプⅠ、タイプⅡ)、打込みタイル張り 区別したか	外壁 二丁掛け 接着剤貼り タイプⅠ	数量集計表により確認 1階食堂 カウンター下部モザイクタイル:マスク貼とする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	108×60	伸縮目地は確認したか	外壁垂直方向は柱の両側	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		接着力試験は計上したか	施工面積が100㎡未満であるため省略	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

建築工事積算チェックリスト:チェック項目については適宜加除修正を行って当該工事内容に合わせて使ってください。

13. 木工

該当項目	項目	チェック項目	チェック内容	チェック結果	チェック	
			(チェックの視点、内容を具体的に記入)	(結果、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	共通事項	木材を樹種、等級別に区別したか	下地材:米桐2級 造作材:杉小節 床柱:杉磨丸太 床框、床板:けやき	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	共通事項	部材断面がひき立寸法又は、仕上がり寸法で示しているか確認したか	引出線の部材寸法:引き立て寸法 寸法線の部材寸法:仕上がり寸法	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	共通事項	特殊金物(箱金物、短冊金物)は別途計上したか	特殊金物について別途計上	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	構造材(間仕切り)	設計寸法による長さをm単位に切り上げた長さ、設計図書との断面積とによる体積に5%の割増をしたか	m切り上げ、5%割増	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	造作材	開口部枠及び額縁は、ひき立て寸法による断面積と両端の接合等のために必要長さとして10%を加えた長さによる体積に5%の割増をした数量としたか	10%加算長さ 体積5%割増	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	造作材	幅木、廻縁及びブオーダー類は、ひき立て寸法による断面積、又は削り代を加え断面積と長さによる体積に5%の割増をしたか	体積5%割増	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	銘木、積層材	定尺寸法による本数、枚数又は面積を数量としたか	銘木 Om×Om 1枚	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

14. 屋根及びとい

該当項目	項目	チェック項目	チェック内容	チェック結果	チェック	
			(チェックの視点、内容を具体的に記入)	(結果、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	長尺金属板葺、折板葺、スレート波板葺、粘土瓦葺	仕様、形状、工法別に区別したか	心木無瓦棒葺き ガルバリウム鋼板0.4	数量集計表により確認 ○○同等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		付属品を別途数量算出したか	棟包 水切 雨押 谷樋	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	とい	材質、形状、寸法毎に区別し、長さ又は箇所数を確認したか	塩ビ 角型前高 w150 堅種VU100 φ 集水器角形150用	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	とい	といに附属するとい掃除口、飾ります、防露巻き等の有無を確認したか	樋下部養生管SGP:駐車場側 PS内雨水縦管防露巻	数量集計表により確認 堅種掃除口設置する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	とい	排水樹等と設備工事との施工区分を確認したか	排水橋以降機械設備工事	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ルーフトレイン	形状、寸法、箇所数を確認したか	縦型 差し込み式100 屋上用	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ルーフトレイン	アスファルト防水用、モルタル防水用、堅型、横型、中継用の区別をしたか	屋上アスファルト防水用 縦型 パルコニーモルタル防水用 中継用100	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

15. 金属

該当項目	項目	チェック項目	チェック内容	チェック結果	チェック	
			(チェックの視点、内容を具体的に記入)	(結果、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	あと施工アンカー	種別、径毎に区分したか	スリーブ打込み式差筋アンカーM13	詳細図・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	軽量鉄骨壁下地	50型、65型、90型、100型に区別したか	50型スタッド2.5m 65型スタッド3.5m	軸組図・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	軽量鉄骨壁下地	開口部の補強を形状毎に区別し、箇所数を計上したか	50型扉三方補強 65型スタッドダクト四方補強、扉三方補強	軸組図・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	軽量鉄骨壁下地	スタッドの間隔[下地張りの有無]毎に区別したか	スタッド間隔 下地有450 下地無し300	軸組図・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	軽量鉄骨壁下地	下がり壁の見落としはないか	廊下部に1か所	平面図・展開図・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	軽量鉄骨天井下地	仕上材による野縁の間隔で区別したか	野縁 下地張あり360 直張300 ボード長さ450の直張225 金属成形板360	天井伏図・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	軽量鉄骨天井下地	屋内19型、屋外25型で区別したか	屋内19型 屋外25型 但しピロティ部分は25型とする	天井伏図・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	軽量鉄骨天井下地	ふところが1.5m以上で区別したか	玄関H1.5m超補強費加算	断面詳細図・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	軽量鉄骨天井下地	開口部の補強を形状毎に区別し、箇所数を数量としたか	19型300□○箇所 25型450□○箇所	天井伏図・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	軽量鉄骨天井下地	特定天井の確認したか	格技場について○㎡:特定天井	面積200㎡を超えるが、天井高さ6m以下となったため不要 数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	軽量鉄骨天井下地	天井点検口は適正に配置されているか	各階廊下部 ダンパー設置箇所	天井伏図・数量集計表により確認 450□	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	インサート	軽量鉄骨天井下地の単備に含んでいるか、別途計上か確認したか	1.5個/㎡別途加算	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	金属成形板張り	材質、形状、厚さ毎に区別したか	ガルバリウム鋼板厚0.5 端部折タイプ インバンドBL-H同等	詳細図・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	金属成形板張り	役物を計上したか	入隅 出隅	詳細図・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

建築工事積算チェックリスト:チェック項目については適宜加除修正を行って当該工事内容に合わせて使ってください。

金属製品	材種、形状、寸法による長さ又は箇所数を確認したか	数量集計表による	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	手すり、床点検口、階段滑り止め、くつふきマット、マンホールふた、排水溝ふた、旗竿受金物、吊り金物、丸環、懸垂受け金物 笠木 等	材種、形状、長さ、箇所数チェック	平面詳細図・部分詳細図により確認		
取り合い金物	材種、形状、寸法による長さ又は箇所数を確認したか	数量集計表による	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	床目地棒、くつぶり、目地ジョイナー、コーナービード、見切り縁、廻り縁 等	材種、形状、長さ、箇所数チェック	平面詳細図・部分詳細図により確認		
カーテンレール	形状による長さ又は箇所数を確認したか	校長・応接室:ダブル、@,8000 それ以外シングル	平面詳細図・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
カーテンボックス	金属製の場合計上したか 木製の場合は、「ユニット工事」に計上	木製とする	部分詳細図・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

16. 左官

該当項目	項目	チェック項目	チェック内容	チェック結果	チェック	
			(チェックの視点、内容を具体的に記入)	(結果、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	共通事項	外部、内部に区別したか	数量集計表による 外部:屋上、各側面、玄関、ピロティ 内部:内部床、内壁、内部開口部、雑	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	共通事項	仕上りの種類、下地毎に区別したか	数量集計表による 床CON:CON直仕上げ 長尺シート下地 外壁CON:玄関部小口タイル下地	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	床コンクリート直均し	仕上げ種別毎に区別したか	薄物仕上げ 玄関、特別教室、職員室は床コンクリート直均し仕上げ(薄物仕上げ)とする	数量集計表により確認 カーベット張、防水下地は床CON直均し厚物仕上げとする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	床コンクリート直均し	仕上げの種類は使用目的と合致しているか	ビニル床タイル、ビニル床シート	数量集計表により確認 上記は厚物仕上げとする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	下地モルタル塗り	張り物、敷物、防水、各種タイル張り(工法別)に区別したか	数量集計表による 外壁・内壁小口タイル 一般室床ユニットタイル 屋上防水下地	数量集計表により確認 玄関床は大型床タイルとする(厚34mm)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	下地モルタル塗り	仕上げ材との整合性が取れているか	屋上シート防水、外壁張物(磁器質施袖)、内壁張物(磁器質施袖) 一般室(長尺シート2.5)	仕上げ表・平面詳細図・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	モルタル塗り	部位、金ごて仕上げ、刷毛引仕上げに区分したか	数量集計表による 床内部コンクリート直均し:木ごて、外部:刷毛引き	公共建築工事標準単価積算基準左官の細目工種による。数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	モルタル塗り	床、壁、階段、柱型及び梁型毎に計上したか	数量集計表による 工作室床厚30 階段室内壁厚20	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	各種仕上塗材	種別・下地毎に区分したか	数量集計表による 外壁CON下地シリカリシン 廊下CON下地吹付タイル	立面図、展開図・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	役物モルタル塗り	笠木、庇鼻、ボーダー、見切り、水切り、膳板等の数量は、形状、寸法による高さ、幅、又は糸幅毎の延べ長さにも基づいたか	数量集計表による 笠木モルタル:○棟糸幅250~300金銭 バルコニー溝○棟糸幅100金銭	部分詳細図・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	建具類の周囲モルタル充填	建具類の内法寸法に基づく周長を計測し外部、内部別に区別したか(外部廻りは防水モルタル)	数量集計表による 外部建具○m(ピロティ部も含む) 内部建具○m	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

17. 建具

該当項目	項目	チェック項目	チェック内容	チェック結果	チェック	
			(チェックの視点、内容を具体的に記入)	(結果、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	共通事項	キーブランと建具表の整合は取れているか	外部掃出しSUS 外部前記以外AL 内部W 多目的鋼製軽量引き戸	建具表・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	金属製建具	アルミ製建具の場合、枠の見込み厚、表面処理、気密、水密性の仕様、性能及び個数を確認したか	枠見込70 表面処理B-1 気密A-3 水密W-4 耐風圧S-4 カバー工法○箇所	特記仕様書・建具表・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	金属製建具	鋼製建具の場合、枠の見込み厚、特殊な建具金物の規格、仕様毎の組数又は、個数を確認したか	枠見込100 ST厚1.6 SOP塗 1F出入り口内部サムターン ○箇所	建具表・数量集計表により確認 屋外階段に面する扉は内部サムターン(カバー付)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	金属製建具	防火戸の確認をしたか	特定防火設備 煙感知器連動(堅穴) 階段室A ○箇所	数量集計表により確認 階段室Aの防火戸は面積区画も兼ねる。スバンドレル有	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	木製建具	合板、樹種、表面板の厚さ、見込み寸法等を確認したか	仕上げボリ合板 杉 見込み枠179扉36 ホルムアルデヒドF☆☆☆☆	建具リスト・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ふすま	上張りによる区別をしたか	見込み30 スプレーズ 新鳥の子	建具リスト・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	建具金物	特記による建具金物の規格、仕様毎の組数又は、個数を確認したか	SD-7~9はケースハンドル SUS蝶番 ドアクローザー付 ○箇所	建具リスト・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ガラス	ガラスの材種、定寸、特寸、厚さ毎に区別したか	掃出し窓、2F以上FIXは強化ガラス 運動場側に面する窓は強化5.0 管理室は型板	数量集計表により確認 寸法は特寸とする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ガラス	特殊寸法、特殊形状毎に区別したか	破風取付FIXガラス(三角形)は強化型板5.0 特寸2.18㎡以下 ステンシル加工	建具リスト・立面図・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ガラス	ガラスのはめ込み用材の指定はあるか	セッティングブロック EPDM-S 硬度90°	建具リスト・数量集計表・見積書により確認 下辺2か所固定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ガラス	一般的なシーリング材の場合、ガラスの単価に含むのか、別途計上するか検討したか	別途計上する	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ガラス	防火戸の硝子シーリング材の別途計上したか	SD/1~7まで別途計上する	数量集計表により確認 1成分型シリコーン系	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ガラス	かまち、方立て等の見付幅が0.1mを超えるものはその面積を差引いたか	玄関ホールかまち、方立てを差し引きする(見付け幅0.12)	数量計算書・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

建築工事積算チェックリスト:チェック項目については適宜加除修正を行って当該工事内容に合わせて使ってください。

18. カーテンウォール

該当項目	項目	チェック項目	チェック内容	チェック結果	チェック	
			(チェックの視点、内容を具体的に記入)	(結果、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	共通事項	仕様、寸法、表面処理毎に区別したか	メタルウォール(アルミ) ノックダウン工法(方立) 表面処理(テクスガード同等) Loweペアガラス 気密性A-4 耐火性1時間 耐震性1.0 耐温度差性80℃ 水密性W-5 断熱性H-5 耐風圧性グレード2 層間変異1/150以下かつ絶対量20mm以下	建具リスト・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	工事区分	一般的には、取付金物については一次側(躯体側)は計上し、二次側(カーテンウォール側)は計上しないため、見積もりの構成内容を確認したか	見積内容確認 ブラケットについては鉄骨見積による。台座ピン側からカーテンウォール見積とする	見積書・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

19. 塗装

該当項目	項目	チェック項目	チェック内容	チェック結果	チェック	
			(チェックの視点、内容を具体的に記入)	(結果、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	共通事項	細幅物(糸幅300m以下)は長さで計上したか	糸幅250 30m 糸幅225 25m	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	共通事項	建具類又は鉄骨等に採用した塗装係数は妥当か	建具 塗装係数2.7(額入り親子開きフラッシュドア:コスト情報P347参照)	数量集計表により確認 親子開きフラッシュドアガラリ付に変更 塗装係数3.0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	共通事項	家具、金物等の単価に塗装工事費が含まれている場合は計上していないか	数量集計表による 既製品家具:ポリ合板、金物:焼付塗装、その他素地表し ST建具はDP塗装	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	仕様	塗料毎に、仕様の種別(工程、素地の種類、作業環境等)に応じて区別したか				
		※素地の種類(木部、鉄面、亜鉛めっき面、モルタル、ボード面等)	木部素地ごしらえB種 鉄面C種 亜鉛メッキ面B種	数量集計表により確認 工場製作の鋼製建具については製作費に錆止め含む	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		※作業環境(一般面、見上げ面)	軒天見上げ面あり:脚立足場必要 一般部・見上げ部同一単価	設計書・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

20. 内外装

該当項目	項目	チェック項目	チェック内容	チェック結果	チェック	
			(チェックの視点、内容を具体的に記入)	(結果、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	一般事項	部位(床、幅木、階段、壁、天井)別に区分したか	数量集計表による 床(エポキシ系:水回り床、一般床)、幅木(木、塩ビ)、壁(湿式、乾式IH耐火) 壁ボード:ジョイント(継目処理)、目透し、突付 天井:目透し、突付	仕上げ表・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	一般事項	階段室の段部分(踏面、蹴込み)は一般床と分けて計上したか	数量集計表による 階段床(踏込、蹴込み、ささら桁)	数量集計表により確認 階段コンジョイントビニル床タイル 一般長尺シート	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ビニル床シート、タイル張り、ゴム床タイル張り	仕様、部位、下地別に区分したか	複層ビニル床シート厚2.0溶接工法 水回りはノンスリップ 下地RC 水回りはエポキシ系接着剤とする	仕上げ表・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	カーペット敷き	仕様、工法別に区別したか	総厚6.5 500角 ループバイル 防汚・制電・防炎・耐候・耐薬品	仕上げ表・数量集計表により確認 ○○同等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	合成樹脂塗床	仕様、下地別に区別したか	エポキシ系 下地RC 厨房	仕上げ表・数量集計表により確認 防滑及び耐熱仕様追加 ○○同等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	フリーアクセスフロア	材種、規格を区別し、面積、箇所数を数量としたか	スチール製パネル工法(表面仕上げ:帯電防止タイルカーペット) OA用事務室 耐荷重3000N	仕上げ表・部分詳細図により確認 配線取出口は机レイアウトと照合	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	化粧緑甲板、	材種、厚さ、工法別に区別したか	教室・職員室 なら材 厚15 下地RC 直貼り工法	仕上げ表・平面図・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	フローリング張り	塗装数を重複して算出していないか	数量集計表 体育館床カバ桜ウレタン3回塗 調理実習室既製品(WPC加工の為塗装不要)	仕上げ表・平面図・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	板材、縁甲板	設計数量で算出したか	設計数量 ヒノキ縁甲板3,600×100×15 用務員室及び和室の広縁部分	仕上げ表・平面図・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	たたみ	種別、寸法毎に区別したか	A種×用務員室(4畳+0.5畳)+和室(12畳茶の炉切あり) 畳床KT-III 用務員室及び和室	仕上げ表・平面図・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	石膏ボードその他ボード張り	厚さ、工法毎に区別したか	天井(GB-D)難燃2級厚9.5(直貼付) 壁下地(GB-R)難燃2級厚9.5(二重貼継目)洗面(シーリング)	仕上げ表・平面・断面詳細図・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	壁紙張り	仕様、下地別に区別したか	天井(ビニルクロス無地準不燃、火気使用は防火種別2-2とする) 壁(ビニルクロス柄、2-2)	仕上げ表・展開図・数量集計表により確認 継目処理はジョイントテープ使用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	断熱材張り、断熱材打込み	材種、厚さを部位別に区別したか	壁発泡ウレタン吹付厚25mm A種1 天井ガラスウール厚50mm	数量集計表により確認 外部に面する位置から500までを吹付範囲とする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

建築工事積算チェックリスト:チェック項目については適宜加除修正を行って当該工事内容に合わせて使ってください。

21. 仕上げユニット

該当項目	項目	チェック項目	チェック内容	チェック結果	チェック	
			(チェックの視点、内容を具体的に記入)	(結果、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	一般事項	取付部の下地補強を確認したか	下地補強確認箇所 掲示板、トイレブース(手摺)、階段・廊下手摺	詳細図により確認 数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	掲示板、黒板	材種、形状、寸法による箇所数を算出したか	普通教室(前:スチール黒板、後:ホワイトボード)、職員室(行事予定塗板、出欠塗板)	詳細図により確認 数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	室名札、表示板	材種、形状、寸法による箇所数を算出したか	正面付、持出をペアとする。(プラスチック製シルク印刷) トイレはビクトサインとする。	サイン図により確認 数量集計表により確認 ビクトサインについては学校側で案募集	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	流しユニット、 コンロ台、浴槽、鏡	材種、規格、形状寸法による箇所数を数量としたか	SUS流し台(L=1200、H=750)、SUSコンロ台(L=600) サンウェーブ○○同等BL部品	詳細図により確認 数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	ブラインド、カーテン	設備工事との重複又は脱落はないか	○月○日 設備担当○○氏と打合せ済	工事区分図・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	可動既製間仕切り	材種、規格によって区別し、面積、箇所数を数量としたか	普通教室:ケルメント 応接、校長室:ドレープ 多目的室:遮光とする	多目的室カーテンボックスは3方とする 数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	造付家具	材種、規格によって区別し、面積、箇所数を数量としたか	会議室 パネル式900×2700アルミ製ビニルクロス貼り 防音仕様(GW150) ドア900×2700	詳細図・数量集計表により確認 ○○同等とする	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	造付家具	材種、形状、寸法による箇所数及び長さを算出したか	家具仕様は○○小学校に準じる。但し理科室中段は透明ガラスとし鍵付とする。	家具図・数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	造付家具	塗装仕上げ等の重複又は脱落はないか	棚内部(見上げ除く)及び見付面はポリ合板 家具下の床仕上げは不要	家具図・数量集計表により確認 一部移動式家具としたため、床仕上げ要	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

22. 舗装・その他

該当項目	項目	チェック項目	チェック内容	チェック結果	チェック	
			(チェックの視点、内容を具体的に記入)	(結果、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	仮設及び共通事項	仮囲いの長さが本体工事の仮囲いと重複していないか	外構工事は本体工事の内○mを転用する。舗装完了○月までの損料期間とする。	数量集計表により確認 転用㎡分については基本料を計上しない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	仮設及び共通事項	施工規格に応じた機種選定をし、輸送費を種別、機種毎に計上したか	グレーダ タンバ、振動ローラ、タイヤローラ、アスファルトフィニッシャー 運搬11t車各1往復	数量集計表により確認 土工事、舗装工事に分ける	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	仮設及び共通事項	土工事で本体工事との重複に注意して算出したか	外構工事の鋤取りは運動場部分300㎡ AS舗装部分は250㎡	数量集計表により確認 施工歩掛500㎡未満	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	仮設及び共通事項	計画高、現況高を確認して土量を計上したか	現況高B.M+0.04m 計画高B.M+0.06	配置計画図によりB.M位置確認 数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	仮設及び共通事項	材質、形状、寸法による数量を計上したか	歩道部は透水性AS 駐車場部As(密粒)A-5-15(路盤材=再生材)	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	排水	排水計画に基づいた計画高さ、形状寸法を確認したか	水勾配1/100 柵NO.4管底G.L-300 柵NO.16管底G.L-820 塩ビ径125 雨水ます360×360×480	数量集計表により確認 単価には埋戻しを含み不用土は場内敷均し	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	排水	施工区分を確認したか	○月○日 設備担当○○氏と打合せ済	数量集計表により確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

23. 植栽

該当項目	項目	チェック項目	チェック内容	チェック結果	チェック	
			(チェックの視点、内容を具体的に記入)	(結果、記載箇所等を記入する)	受注者	市
	共通事項	特記仕様に基づいて算出したか	植栽基盤低木:有効土層50cm、A種 支柱:二脚鳥居(添木無し)	特記仕様書と数量集計表の整合確認	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	共通事項	施工規格に応じた機種選定をし、輸送費をを種別、機種毎に計上したか	植栽土工機械:バックホウ0.13m3 運搬11t1往復	チェック内容のとおりでOK	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	共通事項	土壌改良剤を必要に応じて別途計上したか	バーク堆肥	施工箇所 外周花壇 バーク堆肥50L/㎡	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

